

2025年9月25日

レスリング「2025年世界選手権」で 青柳選手が初優勝！石井選手は2年連続優勝！

クリナップ（本社：東京都荒川区 代表取締役 社長執行役員：竹内 宏）が運営する、クリナップレスリング部の青柳善の輔選手（男子フリー70 kg級）、石井亜海選手（女子68 kg級）が9月13日～21日にクロアチア・ザグレブで開催された「2025年世界選手権」に日本代表として出場し、両者ともに金メダルを獲得しました。

今大会第一シードで出場した青柳選手は、初戦と3回戦をいずれもテクニカルスペリオリティ勝ちで突破。続く準決勝ではアルメニアの強豪選手と対戦し、8-0の完封勝利で決勝進出しました。

決勝ではモンゴル代表選手と対戦。前半を2-1でリードすると、試合終盤には場外際を利用した攻防で得点を重ね、5-1のポイント勝ち。3度目の世界選手権出場にして、念願の初優勝を果たしました。

石井選手は1回戦から準決勝までの4試合すべてをテクニカルスペリオリティ勝ちし、決勝進出しました。中でも3回戦では、パリ五輪76kg級銀メダリストのアメリカ代表選手を相手に、わずか1ピリオドで完勝。さらに準決勝では、パリ五輪予選を兼ねた2023年世界選手権にて惜敗した相手に1ポイントも与えることなくリベンジを果たしました。

決勝戦ではブルガリア選手を相手に、前半はリードを許す苦しい展開でしたが、後半に逆転勝利を収め、2年連続の世界選手権優勝という快挙を達成しました。

クリナップは1992年にレスリング部を創部以来、企業スポーツとして運営しており、これまでにオリンピック選手も輩出しています。また、生産拠点のある福島県いわき市では、キッズレスリングも支援しています。クリナップは、今後も日本のレスリングの発展に貢献していきます。



表彰式での青柳選手（左から2番目）



表彰式での石井選手（左から2番目）